

◇口頭発表(講演15分・討論4分)

1 鈴:13分、2 鈴:15分(発表終了)、3 鈴:19分(討論終了)

◇ポスター発表(各60分)

Session 1-1 9:00~10:00 口頭発表 座長:菅 博幸

- 10-01 立体効果によるキノリン環の活性化
(¹高知工大環境理工・²阪大院工) 岩井健人¹・横山創一¹・浅原時泰²・西脇永敏¹
- 10-02 ニッケル触媒を用いた含窒素複素環化合物とアルキンとの酸化的 C-H/N-H 環化付加
(阪大院工) ○笹川 茜・小畑敦史・茶谷直人
- 10-03 Cp*Rh(III)/キラルジスルホナートハイブリッド触媒による不斉 C-H 官能基化反応
(¹北大院薬・²名大院工) ○佐竹 瞬¹・栗原拓丸¹・西川圭佑²・望月拓哉²・波多野学²・石原一彰²・吉野達彦¹・松永茂樹¹

Session 1-2 10:00~11:00 口頭発表 座長:福田 隼

- 10-04 チオノエステルと DA シクロプロパンの触媒的[3+2]環化付加反応による
テトラヒドロチオフェンの合成
(九大院薬) ○松本洋平・中武大貴・矢崎 亮・大嶋孝志
- 10-05 金触媒を用いた環化反応とアラインの発生を経る多置換ヘテロ環化合物の簡便合成法の開発
(東医歯大生材研) ○中村 悠・吉田 優・細谷孝充
- 10-06 有機ホウ素触媒を用いたアノマー位 O-アルキル化反応による 1,2-*cis*-グリコシドの合成
(京大院薬) ○泉 早苗・小林祐輔・竹本佳司

Session 1-3 11:10~12:30 口頭発表 座長:矢倉 隆之

- 10-07 放線菌由来ポリエチレンマクロラクタム 8-デオキシヘロナミド C の収束的全合成
(東北大院薬) ○寺島隆世・寺嶋優太・田中 卓・岩淵好治・叶 直樹
- 10-08 プロパルギルアセテートの不斉環化-カルボニル化を基盤としたグラミニン A の全合成
(¹東邦大薬・²阪大産研) ○伊藤陽一¹・日下部太一¹・高橋圭介¹・Yogesh Daulat Dhage¹・笹井宏明²・加藤恵介¹
- 10-09 フェアリー現象を惹起する天然物合成
(¹静岡県大薬・²東海大創科技研・³静大農) ○大内仁志¹・並木拓哉¹・浅川倫宏²・稲井誠¹・吉村文彦¹・崔宰熏³・河岸洋和³・菅 敏幸¹
- 10-10 EGFR チロシンキナーゼを標的とするラメラリン N 誘導体の設計・合成・活性評価
(¹長崎大院工・²長崎大院水環・³岩手医大薬) ○福田 勉¹・石橋郁人²・奥 裕介³・西谷直之³・上原至雅³・岩尾正倫¹

ポスター発表 (1P-01~63) 13:30~14:30

- 1P-01 逆配向選択性 1,3-双極子付加環化反応による 5-イミノイソキサゾールの合成
(昭和薬大) ○橋本善光・青木 亮・森田延嘉・田村 修
- 1P-02 A- π -D- π -A システムに基づく新規対称発光分子のデザインと合成, 及び光物性
(徳島大院理工) ○佐名川洋平・八木下史俊・田端厚之・長宗秀明・河村保彦

- 1P-03 D-プシコフラノースの β 選択的 *N*-及び *S*-グリコシル化反応の開発
(¹長崎大院医歯薬・²京都薬大・³阪大院薬) ○真倉 唯¹・上田篤志^{1,2}・西村優里²・田中正一¹・上西潤一^{2,3}
- 1P-04 ヨウ化サマリウムを用いたカイニン酸の形式合成
(星薬科大学) ○高橋万紀・伊藤 匠・山田 航・津吹政可・本多利雄
- 1P-05 オルト効果を利用したインドロ[1,2-*a*]キナゾリノン簡便合成法の開発
(北海道医療大薬) ○阿部 匠・高橋侑加・松原裕希・山田康司
- 1P-06 新規二官能性キラルスルフィド触媒の創製と不斉プロモラクトン化反応への適用
(長崎大院水環) ○西依隆一・土橋彩乃・白川誠司
- 1P-07 銅触媒下で行う 5-スチバントリアゾールのクロスカップリング反応
(¹愛知学院大薬・²北陸大薬) ○山田瑞希¹・滝野史奈¹・松浦大樹¹・村田裕基¹・角澤直紀²・松村実生¹・安池修之¹
- 1P-08 3 位に炭素-金属結合を有する 2,4,6-トリアリールピリリウム類の選択的合成
(阪大院工) ○喜多悠二・西本能弘・安田 誠
- 1P-09 海洋産アルカロイド(-)-Lepadiformine A の合成研究
(¹富山大院生命融合・²富山大工) ○高島克輝¹・田中日奈子²・豊岡尚樹^{1,2}
- 1P-10 ピンサー型イミダゾ[1,5-*a*]ピリジン配位子を有する金属錯体の調製と光機能性
(徳島大院理工) 八木下史敏・○居上 駿・下川創太・河村保彦
- 1P-11 ジアズレニルボリン酸から誘導されるお椀型分子の合成検討
(山口大院創成科学¹・山口大院医²・九大先導研³・奈良女子大理⁴) ○永尾航平¹・真宅晃平²・村藤俊宏^{1,2}・谷 文都³・三方裕司⁴・上條真¹・石黒勝也¹
- 1P-12 オキソンを酸化剤に用いたピラゾール誘導体の簡便合成
(阪府大院生命環境) 柏充裕・園田素啓・○谷森紳治
- 1P-13 2-アルケニル置換環状スルホニウムイリドの環拡大反応
(¹神戸市立工高専専攻科応用化学専攻・²神戸市立工高専応用化学科) 藤井郁哉¹・内村伊佐爾²・伊集院涼²・○小泉拓也²
- 1P-14 ビピナチン I の合成研究
(岡山大院自然科学) ○菊地崇浩・高村浩由・門田 功
- 1P-15 神経疾患治療薬開発を指向したフラン融合四環系化合物の設計と合成
(富山大院薬) 呉 詩慧・杉本健士・○松谷裕二
- 1P-16 ホウ素上に多様な官能基を有する BODIPY の収束的合成法の開発
(東大院薬) ○澤崎 鷹・清水裕介・相馬洋平・金井 求
- 1P-17 ジアリールヨードニウム塩を用いたオキシインドール類の選択的 *N*-アリール化法の開発
(長崎大院医歯薬) ○阿部裕介・栗山正巳・山本耕介・尾野村治
- 1P-18 フェナンスリジナルカロイド Asiaticumine A の不斉全合成研究
(福山大薬) ○西山卓志・高岩秀也・町支臣成
- 1P-19 ニコチノイド骨格を有する有機ビスマス化合物の合成と生物活性
(¹山口大院創成科学・²山口大理) ○嶋本勇也¹・小脇紀子²・村藤俊宏¹・石黒勝也¹・上條 真¹・宮川 勇¹・山中 明¹
- 1P-20 二官能性有機触媒による軸不斉芳香族シアノ化合物の合成
(京大院工) ○和田祐希・松本 晃・浅野圭佑・松原誠二郎

- 1P-21 チグリアン・ダフナンジテルペン類の網羅的合成研究
(東大院薬) ○荻野公平・廣瀬 哲・長友優典・井上将行
- 1P-22 日本脳炎ウイルス感染阻害剤を目的とした4位にアジド基または1,2,3-トリアゾリル基を有するガラクトース誘導体の合成研究
(¹愛知教大自・²会津大短・³JRA 総研) 山口弘美¹・児玉拓己¹・Hor Seanghai¹・左 一八²・山中隆史³・
○中野博文¹
- 1P-23 ジアリアルヨードニウム塩の極性転換に基づくキノリン類の2位選択的アリール化反応
(長崎大院医歯薬) ○杉山達哉・山本耕介・栗山正巳・尾野村治
- 1P-24 ピリミジンを有する*N*-アルキルピリジン-2,6-ジカルボン酸アミドの不斉誘起と金属錯体形成
(昭和薬大) ○佐藤詩子・伊藤 愛・濱松朱音・山口達也・福田和男・山崎 龍・岡本 巖
- 1P-25 金触媒による*o*-ホモプロパルギルオキシムの環化-分子間メチレン基移動連続反応
(東北大院理) ○平山有恒・儀間真也・中村 達・寺田真浩
- 1P-26 新規トリフルオロアセチル化キノリノール誘導体の簡便合成
(神戸大院工) ○天野晶雄・岡田悦治
- 1P-27 イリジウム錯体触媒を用いたジオールと入手容易な窒素源の反応による含窒素複素環合成
(京大院人環) ○榎本 茜・新林卓也・藤田健一
- 1P-28 ESIPT 発光を示す分子内水素結合7員環化合物の電子状態解析
(¹長崎工技セ・²長崎大工・³東大生研) ○重光保博^{1,2}・務台俊樹³
- 1P-29 2-ピリジルエステルをアシル化剤とするCuCl₂/Ph-BOX/AgOPiv触媒によるメソジオールの不斉非対称化
(¹崇城大院薬・²熊本大院薬) ○橋本勇輝^{1,2}・道向千愛季²・中島 誠²・杉浦正晴¹
- 1P-30 キノロン系天然物インターベノリンおよびその類縁体の合成と生物活性
(¹微化研・²微化研・沼津) ○阿部 光¹・川田 学¹・坂下千春¹・大庭俊一²・井上裕幸²・大石智一²・
林 千草¹・五十嵐雅之¹・渡辺 匠¹・柴崎正勝¹
- 1P-31 アズレンとキノリンが互いにペリ位で結合した多環式芳香族化合物の合成検討
(¹山口大院創成科学・²新潟大理) ○高井里彩¹・村藤俊宏¹・俣野善博²・上條 真¹・石黒勝也¹
- 1P-32 *E/Z*-異性を有するジアリアルメチレン型 GFP 蛍光発色団アナログの合成とその光物理・光化学特性
(大阪大谷大薬) ○池尻昌宏・小嶋春花・畚野優実・藤坂朱紀・千原佳子・宮下和之
- 1P-33 キラルリン酸をテンプレートとしたエナンチオ選択的分子内[2+2]光環化付加反応の検討
(広島大院理) ○高木隆吉・田淵千裕
- 1P-34 セレノクマリン:性状と反応性
(岐阜大工) ○池山義基・吉田章人・芝原文利・村井利昭
- 1P-35 3価のヨウ素試薬を用いるアミン類の酸化的転位反応
(阪大院薬) ○村井健一・小林哲也・三好 諒・有澤光弘・藤岡弘道
- 1P-36 ロジウム錯体とルイス酸の二成分触媒によるカルボニルイリドとイミンの1,3-双極性付加環化反応
(¹信州大工・²北里大学薬) ○鶴岡 信¹・伊藤謙之介²・戸田泰徳¹・菅 博幸¹
- 1P-37 ニッケル錯体を用いたジフルオロメチルリン酸類の触媒的アリール化反応の開発
(長崎大院医歯薬) ○児玉祐昌・栗山正巳・山本耕介・尾野村治
- 1P-38 マンデル酸型イオン液体のCD特性と不斉誘導への応用
(¹近畿大工・²大分大理工) ○北岡 賢¹・下田悠陽¹・信岡かおる²
- 1P-39 新規含フッ素キノリノアクリジン類の簡便合成
(神戸大工) ○原田祐輔・高山恭平・山本一貴・岡田悦治

- 1P-40 ヒドロキシラクタムからのアザスピロラクトン/ラクタムの選択的作り分け
(静岡大工) ○仙石哲也・白井杏奈・神谷悠太・高橋雅樹・依田秀実
- 1P-41 ヨウ化サマリウムを用いた 2-トリフルオロメチルインドリン誘導体合成における置換基効果の検討
(京都薬大) 岩崎宏樹・○蒲田歩美・井上暁斗・小畑久美・池田 惇・小島直人・山下正行
- 1P-42 1-(*o*-ヒドロキシフェニル)イミダゾ[1,5-*a*]ピリジン及びそのホウ素錯体の光物性
(徳島大院理工) 八木下史敏・○星 恵太・木内隆志・手塚美彦・河村保彦
- 1P-43 二官能性ホスホニウム塩触媒による二酸化炭素とエポキシドのカップリング反応の反応機構解析
(¹信州大工・²兵庫医大医) ○戸田泰徳¹・小見山裕崇¹・江崎啓祥²・福島和明²・菅 博幸¹
- 1P-44 抗がん活性天然物 termicalcicolanone B の全合成
(¹上智大理工・²静岡県大薬) ○江島優希¹・北原由梨¹・角井杏帆¹・宇都宮崇広²・田澤佳苗²・眞鍋 敬²・鈴木由美子¹
- 1P-45 α -プロモケトンを用いた新規三置換オキサゾール合成法の開発と反応機構の考察
(北里大薬) ○内田遥太・柏木亜佑・松下彩夏・石川響子・澤田英樹・沢田芳楠子・戸松美有季・伊藤謙之介・藤井秀明
- 1P-46 セコラブダン型ジテルペン、クルチオリドの合成研究
(¹長崎大院医歯薬・²長崎大先端創薬イノベーションセンター) ○福島大貴¹・坂井良輔¹・福田 隼¹・畑山 範²・石原 淳¹
- 1P-47 プロリン型キラルイオン液体触媒におけるカチオン構造の影響および不斉マイケル付加反応への応用
(¹大分大院工・²大分大理工・³近畿大工) ○平井達也¹・信岡かおる²・北岡 賢³・石川雄一²
- 1P-48 BODIPY 誘導体の合成と蛍光スペクトル
(長崎大院医歯薬) ○周 哲昉・真木俊英
- 1P-49 α, β -不飽和ヒドラゾン電子豊富ジエノフィルとした多置換ジヒドロピランの合成法
(昭和薬大) ○池田喬紀・橋本善光・森田延嘉・田村 修
- 1P-50 銀触媒による *N*-スルホニルアミノ酸を用いたクマリン及びオキシインドールの合成
(早大先進理工) ○浜田大輔・牧野奏平・高野秀明・Kanyiva Stephen Kyalo・柴田高範
- 1P-51 3-トリフルルオキシアラインのオキシシリル化反応の開発と多置換ヘテロ環化合物の簡便合成への応用
(東医歯大生材研) ○宮田敬大・中村悠・内田圭祐・吉田 優・細谷孝充
- 1P-52 *o*-ビニルベンゼンチオラート誘導体を中間体とする含硫黄ヘテロ環化合物の合成
(鳥取大院工) ○上山拓真・小林和裕
- 1P-53 塩化アリールを酸化剤とするパラジウム触媒によるアルコール選択的酸化反応
(長崎大院医歯薬) ○宮城 翼・中島 将・佐藤香菜子・栗山正巳・山本耕介・尾野村治
- 1P-54 コーディアクロム類天然物グラジオビアノールの合成研究
(長崎大院医歯薬) ○山本 純・福田 隼・石原 淳
- 1P-55 多環状マクロ環アルカロイド、ポルチミンの合成研究
(¹長崎大院医歯薬・²長崎大先端創薬イノベーションセンター) ○大森一樹¹・下岡巧弥¹・福田 隼¹・畑山 範²・石原 淳¹
- 1P-56 オキサボロールを介した α, β -不飽和エノンの新規合成法の開発
(長崎大院工) ○藤田勇輝・阿嘉由樹・布田 旭・福田 勉・小野寺玄・木村正成
- 1P-57 高周期ニクトゲン(Ⅲ)を含む環状化合物の構造特性と抗真菌活性
(¹山口大院創成科学・²山口大院理工) ○加祥洗吏¹・町田清亮²・村藤俊宏¹・石黒勝也¹・上條 真¹・宮川 勇¹

- 1P-58 アミノキノリン誘導体の発光特性と細胞イメージング
(¹昭薬大薬・²九大院薬・³JST さきがけ) ○大山耕平¹・荒木 健²・佐久間雅臣¹・安倍雄一郎²・瀧 靖史¹・小林茂樹¹・唐澤 悟^{1,3}
- 1P-59 ロジウムナイトレンを用いる芳香族第三級アミンのオルト位選択的な触媒的 C-H アミノ化反応の開発
(明治薬大) ○中川知也・伊藤元気・樋口和宏・杉山重夫
- 1P-60 オキシム官能基を有するクロロフィル誘導体の合成と立体選択的自己会合
(立命大院生命科学) ○片山愛梨・民秋 均
- 1P-61 *N*-アルコキシアシルイミドイルブロミドの合成およびジアミン類との反応
(日大理工) ○青山 忠・伊藤賢一・田代憲史郎・早川麻美子・大内秋比古
- 1P-62 スチリル基を有するイミダゾ[1,5-*a*]ピリジン二量体の金属イオン存在下における発光挙動
(徳島大院理工) 八木下史敏・○畦崎翔太・手塚美彦・田端厚之・長宗秀明・河村保彦
- 1P-63 触媒的不斉非対称化法を用いた光学活性アジリジンの合成研究
(長崎大院医歯薬) ○上原杏梨・山本耕介・坂田英武・栗山正巳・尾野村治

Session 1-4 14:40~15:40 口頭発表 座長：西原 康師

- 10-11 7, 8 位修飾デアザプリン核酸誘導体の合成と酵素阻害能の評価
(九大院薬) ○石 弁・尹 貽貞・佐々木茂貴・谷口陽祐
- 10-12 様々な置換基を有する 5 員環 NO ラジカルの合成と水プロトン緩和能評価
(¹九大院薬・²昭薬大薬・³量子研・⁴AMED CREST・⁵JST さきがけ) ○白石諒馬¹・松岡悠太¹・瀧靖史²・金子知世²・青木伊知男³・山田健一^{1,4}・唐澤 悟^{1,2,5}
- 10-13 4,7-ジアリールトリアゾピリジン類の合成、短波長蛍光、及び免疫組織化学染色
(¹九産大院工・²九産大生命科学・³崇城大工) ○下司康仁¹・付 文強¹・西健太郎²・回 岩¹・水城圭司³・矢住 京¹・松岡洋平¹・木山亮一^{1,2}・礮部信一郎^{1,2}

Session 1-5 15:40~16:40 口頭発表 座長：西脇 永敏

- 10-14 新規 NHC-Ni 触媒前駆体の合成と Suzuki-Miyaura カップリング反応への応用
(熊本大院薬) ○安藤 眞・松永浩文・石塚忠男
- 10-15 新規なスタニルアレニルアミドの調製とアルデヒドへの触媒的不斉プロパルギル化
(静岡大工) ○仙石哲也・池田郁平・阿井敬祐・依田秀実
- 10-16 光学活性オルトキノンモノアセタールの合成と反応
(¹京大院薬・²東工大理) ○瀧川 紘¹・野々上喜一¹・阪田慶一郎²・大山侃志¹・山岡庸介¹・鈴木啓介²・高須清誠¹

Session 1-6 16:50~18:10 口頭発表 座長：菅 敏幸

- 10-17 ピリジン環を有する NHC 触媒の開発と触媒的不斉反応への展開
(金沢大院自然科学) ○畑中雄一・水野 想・石坂智洋・添田貴宏・宇梶 裕
- 10-18 オキシムスルホナートの環拡大反応による新規インドール合成法の開発とその応用
(東北大院薬) ○山下有美・今泉 拓・坂田樹理・徳山英利
- 10-19 マルチアジド化合物におけるアジド基の位置選択的変換法
(奈良先端大物質) ○横井大貴・谷本裕樹・上田知美・垣内喜代三
- 10-20 2-シアノ-1-プロパルギルインドールの[6+1]付加環化反応を用いた Azepino[1,2-*a*]indole 合成
(¹岐阜大教・²岐阜大連農・³北医療大薬) ○飯岡稜也¹・Febria Elvy Susanti²・波多江典之³・吉松三博¹

Session 2-1 9:00~10:00 口頭発表 座長：南方 聖司

- 2O-01 3-aza-Cope 転位を組み込んだ連続反応による含窒素3環性骨格構築法の開発
(名城大薬) ○坂井健男・野田尚孝・神谷窓果・竹内晴美・森 裕二
- 2O-02 ラクタム類の求核付加一環縮小反応によるピロリジン合成
(神戸薬大) ○武田紀彦・岡村光平・折原琴美・松本由貴・上田昌史
- 2O-03 プロパルギルアジリジンの 1,5-水素移動を鍵とする置換ピロリンとオキサゾリンの立体選択的合成
(¹徳島文理大薬・²徳島大薬) ○廣兼 司¹・川上綾香¹・水口智貴¹・和田文恵²・難波康祐²・松本健司¹・吉田昌裕¹

Session 2-2 10:00~11:00 口頭発表 座長：高須 清誠

- 2O-04 ロジウム二核錯体触媒によるシリル基 β 位 C(sp³)-H アミノ化
(京大化研) ○二宮 良・新井健太・森崎一宏・上田善弘・川端猛夫
- 2O-05 種々のオルト置換フェニル基を有する軸不斉キナゾリノン誘導体の立体選択的 α-アルキル化反応
(芝浦工大工) ○松岡瑞輝・飯田明日美・北川 理
- 2O-06 多環式含ケイ素 6 員環化合物のワンポット合成と複数回 Diels-Alder 反応の開発
(阪大院薬) ○吉岡祥平・村井健一・藤岡弘道・有澤光弘

Session 2-3 11:10~12:30 口頭発表 座長：岩淵 好治

- 2O-07 Auxarthrones A-E の全合成研究
(京府大院生命環境) ○清瀧康太郎・佐々木沙夜香・今吉亜由美・椿 一典
- 2O-08 ベンザインとフランの位置選択的 Diels-Alder 反応を連続的に利用する aloin の合成研究
(¹阪大院薬・²静岡県大薬) 井川貴詞¹・○衣斐勇人¹・野崎俊史²・繁田 堯²・守川由起²・赤井周司¹
- 2O-09 オキサチアジナン N,O-ケタールの立体選択的アルキル化:スフィンゴフィン F の合成研究
(富山大院薬) ○岡田麻依・田中恵利・野田成美・藤原朋也・南部寿則・矢倉隆之
- 2O-10 スルホニウム塩の分子内環化反応を利用した 5-アリーール-3(2*H*)-フラノン類の合成
(岩手医大薬) ○稲垣祥・齊藤 海・須藤颯一朗・相原啓実・河野富一

ポスター発表 (2P-01~62) 13:40~14:40

- 2P-01 Post-modification による官能基修飾可能な α, α'-ジ置換アミノ酸の設計と合成
(¹国立衛研・²横浜市立大院) ○出水庸介^{1,2}・三澤隆史¹・辻巖一郎¹
- 2P-02 環境調和型触媒を用いた環状チオカーボネート合成および反応機構の考察
(¹長崎大院水環・²九大先導研) ○岡田めぐみ¹・西依隆一¹・金子詩歩¹・井川和宣²・白川誠司¹
- 2P-03 毒ガエルアルカロイド デオキシ-およびデスメチル-プミリオトキシン、ホモプミリオトキシンの合成研究
(¹富山大院理工・²富山大院生命融合・³富山県立大) ○山本太雅¹・岡田卓哉²・笠原大史¹・川崎正志³・豊岡尚樹^{1,2}
- 2P-04 オキシインジウム化を鍵とした炭素—金属結合を有する α-ピロンの合成と応用
(阪大院工) ○矢田哲治・喜多悠二・西本能弘・安田 誠
- 2P-05 グリセリン類の高効率不斉酸化を目指したビスオキサゾリンの構造変換
(長崎大院医歯薬) ○菅野又裕・山本耕介・栗山正巳・尾野村治
- 2P-06 新規含トリフルオロメチルナフトオキサジン類の簡便合成
(神戸大院工) ○高山恭平・岡田悦治

- 2P-07 閉環メタセシスを用いる dihydropyrano[3,2-c]pyrazole 類の合成
(大阪薬大) 宇佐美吉英・住本晃大・○辰井優弥・木島 梓・米山弘樹・春沢信哉
- 2P-08 芳香族ニトリルオキシドと 2-ヒドロキスチレン類の不斉付加環化反応の反応機構解析と脂肪族ニトリルオキシドへの応用
(¹信州大工・²兵庫医大医) ○小山将人¹・江寄啓祥²・福島和明²・戸田泰徳¹・菅 博幸¹
- 2P-09 新規 *N*-アシルイミノヨージナン試薬の開発とその応用
(京大院薬) 小林祐輔・○正門宗大・竹本佳司
- 2P-10 Mohangic acids の合成研究
(東邦大薬) ○高橋圭介・工藤峻也・日下部太一・加藤恵介
- 2P-11 分子内軌道相互作用を有するナフトチオフェン型二核ロジウム触媒の開発 —天然 γ -ラク톤の不斉全合成—
(¹京大化研・²京都薬大・³名市大院システム自然科学) ○村井琢哉¹・陸 文傑¹・栗林俊文¹・笹森貴裕³・時任宣博¹・川端猛夫¹・古田 巧²
- 2P-12 ルテニウム触媒を用いた 1,6-アレンインの水の付加を伴う環化反応による(+)-myomontanone の全合成
(明治薬大) ○片桐光一・小寺遥夏・田湯正法・齋藤 望
- 2P-13 2,4-ジアルコキシ-3-トリフルオロアセチルキノリン類とアミン類との位置選択的求核置換反応
(神戸大工) ○住谷尚紀・天野晶雄・木村 響・岡田悦治
- 2P-14 Busseihydroquinone 類の合成研究
(¹武蔵野大薬・²広島大院医歯薬保) ○片川和明¹・深川瑠晟¹・加藤沙紀¹・前田 駿¹・長谷川賢人¹・末木俊輔¹・穴田仁洋¹・熊本卓哉²
- 2P-15 含窒素複素環カルベン-パラジウム錯体の協働触媒系に基づくアルデヒドアシルアニオンのアリル化
(金沢大医薬保) ○竹本俊佑・石井卓也・安田茂雄・大宮寛久
- 2P-16 4,5-エポキシモルヒナンにおける Favorskii 型転位反応の研究
(¹筑波大院数理解物質・²筑波大睡眠研究機構(WPI-IIIIS)・³産総研) ○小山恭章¹・沓村憲樹²・鈴木優子¹・富永健一³・山本直司²・斉藤 毅²・南雲康行²・長瀬 博^{1,2}
- 2P-17 グリセリン類の不斉ホスフィニル化のための配位子 Bisoxazoline の構造最適化
(長崎大院医歯薬) ○石丸翔太・山本耕介・栗山正巳・尾野村治
- 2P-18 イオン液体の溶媒和挙動によるカチオン性蛍光色素の光学特性
(¹大分大院工・²大分大理工・³近畿大工) ○榎木慎二¹・信岡かおる²・北岡 賢³・石川雄一²
- 2P-19 超原子価ヨウ素反応剤を用いたフェノール類とフェノチアジン類の炭素-窒素結合形成反応
(¹立命館大薬・²立命館大総研) ○森本功治^{1,2}・戸田健太郎¹・竹内仁志¹・土肥寿文^{1,2}・北 泰行²
- 2P-20 種々のオルト置換フェニル基を有する炭素-窒素軸不斉キナゾリノン誘導体で観察されたエナンチオマーの自己不均化:ハロゲン結合の関与
(芝浦工大工) ○今井朋美・寺田俊平・北川 理
- 2P-21 擬アザ[5]ヘリセンジオール類の合成と構造
(九工大院工) ○安藤寛雅・福馬弘章・小林充明・下岡弘和・岡内辰夫・北村 充
- 2P-22 アシル側鎖を有するイミダゾ[1,5-*a*]ピリジン二量体の合成と光物性
(徳島大院理工) 八木下史敏・○永森達也・木内隆志・手塚美彦・河村保彦
- 2P-23 アズレニルホウ酸エステルのカップリングによるターアズレン類の合成と環状エステルの効果
(¹山口大院創成科学・²九大先導研・³奈良女子大理) ○坂本純基¹・村藤俊宏¹・谷 文都²・石黒勝也¹・上條真¹・三方裕司³

- 2P-24 2-ジメチルアミノ-4-フェニルキナゾリン誘導体の蛍光特性
(¹上智大理工・²CNRS, ENSICAEN & Normandie Univ, France) ○藤巻佑規¹・本山実穂¹・J. F. LOHIER²・C. COUASNON²・B. WITULSKI²・鈴木由美子¹
- 2P-25 Pd(0)触媒を用いた C-H 活性化によるカルバゾール環化反応の研究
(岡山理大理) ○堀内雄貴・山田晴夫
- 2P-26 キラルリチウムアミド存在下におけるカルボン酸エノラートイオンの不斉酸化
(¹同志社女子大薬・²奈良先端大物質創成) ○川崎みどり¹・垣内喜代三²・白井隆一¹
- 2P-27 エナンチオ選択的分子内 Friedel-Crafts 型 1,4-付加反応を利用する(−)-ミスラミンの全合成
(¹名城大薬・²慶大理工) 吉田圭佑¹・○深見有理¹・藤野雄太²・高松悠正²・松井康平²・日高愛梨沙¹・北垣伸治¹・高尾賢一²
- 2P-28 パラジウム触媒によるシリルボランを用いたボリル置換アリルベンゾエートの位置選択的シリル化反応
(¹富山大院理工・²富山大工) ○村上美希¹・坂本樹里²・堀野良和¹・阿部仁¹
- 2P-29 グリセリンの不斉非対称化及びセラミド合成への応用
(長崎大院医歯薬) ○上野瑞貴・宮本圭輔・山本耕介・栗山正巳・尾野村治
- 2P-30 Nortropine-N-Oxyl を利用した生理条件下でのアルコールおよびアミン類の電気化学分析
(¹東北大院薬・²奥羽大薬) ○佐藤勝彦¹・小野哲也²・笹野裕介¹・吉田健太郎²・大薬武範²・岩渕好治¹・柏木良友²
- 2P-31 新規水溶性ピペラジンの合成と CO₂ 吸収・放散性能評価
(¹早大先進理工・²株式会社 IHI) ○増田剛士¹・南條友輝¹・鹿又宣弘¹・佐藤 裕²・荒川純²
- 2P-32 ベンゾチアジアジン骨格の簡便合成法の検討
(北海道科学大薬) ○金田京介・鍋城 竣・樺澤拓隼
- 2P-33 側鎖にキラルなアセタールを有する環状ジ置換アミノ酸よりなるペプチドの二次構造解析
(¹長崎大院医歯薬・²大阪薬大・³国立衛研・⁴国際医療福祉大) ○江藤 諒¹・大庭 誠¹・上田篤志¹・土井光暢²・出水庸介³・栗原正明⁴・田中正一¹
- 2P-34 超原子価ヨウ素試薬によるカルコンの転位を利用した 3,4-二置換イソオキサゾールの合成
(近畿大薬) ○中村 光・木根燈子・上西春菜・嘉瀬泰仁・前川智弘
- 2P-35 アントラセンビスイミド骨格を有する 1,8-ジエチニルアントラセン誘導体の合成と物性
(岡山理大理) ○岩永哲夫・山本由樹
- 2P-36 安定フタロシアニンラジカルとその色素増感型太陽電池への応用
(¹信州大・²信州大繊維・³金沢大理工) ○小林長夫¹・大島輝明²・古山溪行³・木村 睦²
- 2P-37 1,3-ジイン部位を有するアラインを経る縮環型複素環化合物の新規合成法の開発
(東医歯大生材研) ○清水敬太・内田圭祐・吉田 優・細谷孝充
- 2P-38 δオピオイド受容体インバースアゴニストを志向した N-置換基の検討
(北里大薬) ○岩松千晴・河野友美・柴崎麻莉恵・東 永華・平山重人・藤井秀明
- 2P-39 ジアミノアルコール有機触媒の不斉交差 Aldol 反応を鍵反応とする Tryptanthrin 類の全合成
(¹室工大院工・²東北大院理巨大研セ・³東北医薬大・⁴ときわ会) ○関 健斗¹・U. V. Subba Reddy¹・関 千草¹・上井幸司¹・権 垠相²・奥山祐子³・常盤峻士⁴・竹下光弘⁴・中野博人¹
- 2P-40 2 位に様々な置換基を有する 4 位が無置換の 5-アミノチアゾールの合成と性状の解明
(岐阜大工) ○竹腰和馬・早野哲平・山口きらら・村井利昭
- 2P-41 遷移金属触媒非存在下における環化反応に基づく 2-アミノ-1,3-ベンゾセレナゾールの合成
(¹日本大院生産工・²日本大生産工) ○石垣由衣¹・市川隼人²

- 2P-42 新規なジベンゾピラノン誘導体の合成と Wnt シグナル阻害活性
(¹岩手医大薬・²岩手大理工) 河野富一¹・○阿部倫理²・西谷直之¹・菅原葵¹・村岡宏樹²・小川 智²
- 2P-43 環状ビスマス化合物のカルボキシル化とルイス酸性評価
(¹山口大院創成科学・²山口大院医・³奈良女子大理) ○安田敏弘¹・北川邦人²・村藤俊宏^{1,2}・石黒勝也¹・上條 真¹・宮川 勇¹・三方裕司³
- 2P-44 Aculeine B ポリアミンの合成研究
(横浜市大院生命ナノ) ○及川雅人・宮原正義・塩崎宏樹・梁 夕藤・石川裕一
- 2P-45 キラルバナジウム触媒を用いるヘテロヘリセンの効率的合成
(阪大産研) ○田森裕貴・佐古 真・滝澤 忍・笹井宏明
- 2P-46 アザラメラリン N 誘導体のモジュール合成法の開発
(¹長崎大院工・²長崎大院水環) ○中野悠香¹・安在瑞穂¹・中原 茜¹・山下健太郎¹・高 翔¹・松倉一晃²・福田 勉¹・小野寺玄¹・木村正成¹・石橋郁人²・岩尾正倫¹
- 2P-47 IKK-2 inhibitor VI 類縁体の短段階合成
(長崎大院医歯薬) ○川崎則彦・福田 隼・石原 淳
- 2P-48 二点配位型ポルフィリン二量体を利用した光学活性シアノヒドリンの非破壊的絶対配置決定
(明治薬大) ○武田詩織・林 賢・高波利克
- 2P-49 第四級アンモニウム塩を用いるイミダゾリジノン類の選択的 Norrish-Yang 反応
(お茶女大院人間文化創成科学) ○宮下佳穂子・山田眞二
- 2P-50 イサチン由来の窒素上無保護のケチミンに対する触媒的脱炭酸の不斉マンニツヒ型反応の開発
(九大院薬) 澤真尚・○宮崎翔太郎・米寄凄平・森本浩之・大嶋孝志
- 2P-51 アブラムシの赤色素 uroleuconaphin B₁ の合成研究
(¹徳島文理大薬・²静岡県立大薬) ○大境千晴¹・加来裕人¹・西村太一¹・徳田勇人¹・堀川美津代¹・稲井誠^{1,2}・角田鉄人¹
- 2P-52 フロインドール骨格を含むヘテロ[6]ヘリセン類の合成および動的立体化学挙動
(¹熊大院先端科学・²熊大院自然科学・³九大先導研) 荒江祥永¹・○今里大志²・森 崇彰²・井川和宣³・友岡克彦³・入江 亮¹
- 2P-53 メタルフリー造影剤を目指した環状 NO ラジカルの安定性と水プロトン緩和能
(¹昭薬大薬・²九大院薬・³AMED CREST・⁴JST さきがけ) ○金子知世¹・白石諒馬²・森下晃佑²・淵 靖史¹・松岡悠太²・山田健一^{2,3}・唐澤 悟^{1,4}
- 2P-54 神経再生医薬を目指したスピロ型 Notch シグナル阻害剤の創製
(¹千葉大院薬・²千葉大院理・³千葉大学 MCRC・⁴千葉大学 SMARC・⁵千葉大学 CIRIC) ○荒井 緑^{1,3,4}・岡野美優¹・川野はるか¹・荒井孝義^{2,3,4,5}・石橋正己^{1,4}
- 2P-55 高発光性ピリジン誘導体の合成と固体および液体状態における蛍光特性評価
(¹長崎大院医歯薬・²長崎大病院) ○萩森政頼¹・佐藤 匠²・水山奈央子²・川上 茂¹
- 2P-56 形式的環化付加反応による 1,5-ベンゾチアゼピンの不斉ライブラリー合成
(京大院工) ○浅野圭佑・深田幸宏・矢尾晃一・宮地亮太・松原誠二郎
- 2P-57 2, *N*-ジリチオベンゼンスルホンアミドとイソチオシアナートとの反応に基づくヘテロ環合成
(鳥取大院工) ○藤原大樹・小林和裕
- 2P-58 蛍光発光性 *N*-ヘテロアレーンのバイオイメーキングへの応用と DNA 損傷
(徳島大院理工) ○谷川純一・八木下史敏・新居千穂・田端厚之・長宗秀明・今田泰嗣・河村保彦

- 2P-59 Botryllazine A 類縁体の合成とアルドース還元酵素阻害活性
(¹東邦大理・²東邦大複合物性研究セ) 石橋佳奈¹・○納見舞子¹・東 翔子¹・後藤 勝¹・佐々木要¹・齋藤良太^{1,2}
- 2P-60 抗腫瘍活性マクロリド天然物イグジグオリドの合成研究
(¹長崎大院医歯薬・²長崎大先端創薬イノベーションセンター) ○岡 賢吾¹・淵 駿介¹・福田 隼¹・畑山 範²・石原 淳¹
- 2P-61 ニトロアズレン類の簡便合成と縮環反応
(¹山口大院創成・²九大先導研) ○山下紗希¹・成田昌弘²・村藤俊宏¹・谷 文都²・石黒勝也¹・上條 真¹
- 2P-62 非触媒的制御による2-ピリドン類の化学選択的アリール化反応
(長崎大院医歯薬) ○栗山正巳・花澤菜摘・阿部裕介・小野真平・山本耕介・尾野村治

次回大会アナウンス 14:45~14:50

Session 2-4 14:50~15:50 口頭発表 座長：大嶋 孝志

- 20-11 フェナントロジチオフェン誘導体の合成およびトランジスタ特性
(¹岡山大基礎研・²岡山大院自然) ○西原康師¹・兵頭恵太²・浜尾志乃¹・下 侑馬²・森 裕樹¹・久保園芳博¹
- 20-12 含ホウ素環状化合物合成の新展開と機能解析
(¹東大院薬・²理研) ○平野圭一¹・永島佑貴¹・野上摩利菜¹・森本賢介¹・原田康平¹・谷岡 卓¹・村中厚哉²・内山真伸^{1,2}
- 20-13 ベンゾジヘテロール骨格を基盤とするヘテロ[7]ヘリセン類の合成, 高位置選択的外縁部修飾, および立体化学的特性
(¹熊大院先端科学・²熊大院自然科学・³九大先導研) ○荒江祥永¹・小林稜²・片岡天明²・濱本信次²・藤本 斉¹・井川和宣³・友岡克彦³・入江 亮¹

Session 2-5 15:50~16:50 口頭発表 座長：吉田 優

- 20-14 ジスルフィドの硫黄-硫黄結合切断を経る含硫黄複素環状化合物の合成
(東理大理工) ○西野晃太・荻原陽平・坂井教郎
- 20-15 ヘキサヒドロボラフェナレンおよび関連化合物の合成
(静岡大理) ○尾崎 聡・岡 祥平・杉野拓実・坂本健吉
- 20-16 4,5 位に含フッ素電子求引性基を有する *N*-ヘテロ環状カルベンの合成と性質
(阪大院工) ○安藤康太・大橋理人・生越専介

Session 2-6 17:00~18:00 口頭発表 座長：仙石 哲也

- 20-17 超原子価ヨウ素反応剤を用いたアルキン側鎖活性化型不斉脱芳香化スピロ環化-官能基化反応
(¹立命館大薬・²立命館大総研) 土肥寿文^{1,2}・○佐々裕隆¹・天野雄太¹・豊田洋輔¹・仲江朋史¹・北 泰行²
- 20-18 有機触媒によるシクロエーテル化を利用したアシルシランの不斉シアノ化反応
(京大院工) ○松本 晃・浅野圭佑・松原誠二郎
- 20-19 光学活性 DMAP 誘導体を用いた糖類の位置選択的アシル化反応
(岡山大院自然) ○山本知哉・阿部健幸・萬代大樹・菅 誠治

Session 3-1 9:00~10:00 口頭発表 座長：鹿又 宣弘

- 3O-01 有機超電子供与剤を用いたニトロベンゼン類及びジチアン類の新規還元反応の開発
(東北大院薬) ○熊田佳菜子・安部瑛里奈・伊藤峻吾・野口小都・根東義則
- 3O-02 銅触媒下でヨードイミダゾピリジンとセレン末を用いたタンデム環化反応
(¹愛知学院大薬・²徳島文理大香川薬・³北陸大薬) ○松村実生¹・坂田友美¹・岩瀬篤哉¹・川幡正俊²・角澤直紀³・山口健太郎²・安池修之¹
- 3O-03 高脂溶性置換基を有するβ-プロリン触媒の合成と水溶媒反応への応用
(昭和大薬) ○永田和弘・中川ちひろ・横山和花奈・金光卓也・宮崎倫子・伊藤 喬

Session 3-2 10:00~11:00 口頭発表 座長：上田 昌史

- 3O-04 1,1-二置換インダゾリウムヘキサフルオロホスフェートの合成
(東大院薬) ○寧 桜唐・尾谷優子・大和田智彦
- 3O-05 ヨウ素酸化剤を活用したスルファマートエステルの分子内 C(sp³)-H アミノ化によるオキサチアジナン骨格の構築
(阪大院工) ○清川謙介・中村彰悟・南方聖司
- 3O-06 トリアジニル基による活性化を利用した非対称ケトンの合成
(¹大分大理工・²高知工大環境理工) ○平尾翔太郎¹・柳井唯菜¹・富高美晴¹・高橋 徹¹・原田拓典¹・西脇永敏²・大賀 恭¹

Session 3-3 11:10~12:30 口頭発表 座長：井川 貴詞

- 3O-07 求核的ニトロ合成法を用いたシリンドリシン C の不斉全合成
(慶應義塾大理工) ○平岡翔舞・松本 孟・松坂洸季・佐藤隆章・千田憲孝
- 3O-08 (+)-5-エピ-オイデスム-4(15)-エン-1β,6β-ジオールの全合成
(東大院薬) ○桑名大輝・長友優典・井上将行
- 3O-09 Lucentamycin A の形式合成 : SmI₂を用いた *cis*-2,3-二置換ピロリジン環の構築
(星薬大医薬品化学研究所) ○福島けい・高橋万紀・津吹政可
- 3O-10 スピロ環状イミン天然物ギムノジミンの合成研究
(¹長崎大院医歯薬・²長崎大先端創薬イノベーションセンター) ○山中未歩¹・仲達偲乃¹・渡邊由貴¹・福田 隼¹・畑山 範²・石原 淳¹

Session 3-4 13:30~14:30 口頭発表 座長：土肥 寿文

- 3O-11 14-アミノナルトレキソン誘導体の異常転位反応
(¹筑波大院人間総合・²筑波大院数理物質・³筑波大睡眠研究機構(WPI-IIIIS)) ○大類 彩¹・前田健汰²・南雲康行³・山本直司³・斉藤 毅³・杳村憲樹^{1,3}・長瀬 博^{1,2,3}
- 3O-12 [η]パラシクロファン類の面不斉立体反転における複素環効果
(早大先進理工) ○宮下裕輔・柿沼匡希・小野雄輝・木村一樹・上嶋和弘・鹿又宣弘
- 3O-13 メソイオン系ヒドロキシアミド化合物によるアルコールの酸化
(名工大院工) ○中村終平・松川裕太・平下恒久

Session 3-5 14:30~15:30 口頭発表 座長：坂井 健男

- 3O-14 ジボロン酸無水物を用いた β -ヒドロキシアミノ酸を基質とする触媒的ペプチド合成
(北里大薬) ○腰塚正佳・嶋田修之・牧野一石
- 3O-15 2-ピロンを利用した分子内 Diels-Alder 反応によるステロイド骨格の新規構築法の開発
(名大院生命農) ○渡邊正悟・西川俊夫・中崎敦夫
- 3O-16 イソオキサゾールの直接修飾法の開発と新規縮環系への展開
(¹東工大化生研・²東工大生命理工学院) ○盛田大輝^{1,2}・福原信太郎^{1,2}・布施新一郎¹・中村浩之¹